

集会アピール

3月11日の東日本大震災と大津波は、一瞬ですべてを奪いさりました。そして、東京電力福島原発の放射能漏れ事故が深刻な事態に追い打ちをかけています。1日も早い事故の収束と、被災された皆さんが元の生活に戻れる復興策を国民全体が強く求めています。

その国民の復興の願いを利用し、「社会保障と税の一体改革」と称した大增税や社会保障の切り捨て計画がすすめられています。

わたしたちは、国民の暮らしといのちを脅かす大增税に反対し、安全・安心の医療・介護、充実した社会保障を求めます。

私たちは、国に求めます。

- ①憲法を活かした住民本位の震災復興を
- ②くらしと医療を破壊する TPP 参加反対
- ③脱原発、エネルギー政策の転換を
- ④医師・看護師・介護職員等を大幅に増やし、地域医療の確保を
- ⑤患者・利用者負担を軽減し、社会保障の拡充を

2011年10月20日 いのちをまもる10・20国民集会